

第1号議案

令和4年度事業報告

令和4年度においては、長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、国際情勢の不安定化等に伴う資源価格などの高騰により、社会・経済に大きな影響が生じました。

ウィズコロナの下での各種政策の効果もあり、長野県経済においても持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱い動きが見られるなど予断を許さない状況です。

本年度もコロナ禍での各事業の実施となりましたが、適切な感染防止対策を講じながら、概ね順調に実施することができました。

一方、基幹事業である技能検定事業の受検者の減少、感染症対策に係る経費の増加などにより、引き続き大変厳しい財政状況の中での事業実施となりました。

技能検定事業の定期試験の受検申請者は、前期は若年者の減免措置範囲の見直し等の影響で昨年度より大きく減少しましたが、後期は昨年度より増加し、年間では3,098名と昨年度の約9割の受検申請者数となりました。技能実習生を対象とする随時試験の受検申請者数は、感染拡大防止に伴う水際対策の緩和により基礎級受検者の持ち直しがみられたものの、全体では昨年度の約8割に留まりました。

また、厚生労働省の「若年技能者人材育成支援等事業」を引き続き受託することができました。

国の財政状況による受託予算額の大幅減や事業内容の見直しなど、大変厳しい状況の下、活用企業の新規開拓にも積極的に取り組んだことにより、ものづくりマイスター等の派遣による実技指導の受講者数は昨年度を上回り、本年も全国トップクラスの実績を収めることができました。

技能競技大会関係では、「第60回技能五輪全国大会」が、昨年11月に千葉県幕張メッセを主会場として、3年ぶりに一般の来場者も認めて開催されました。

本県からは、16職種に46名の選手が参加し、13名が入賞（銀賞2、銅賞3、敢闘賞8）する好成績を収めることができました。

コロナ禍での大変厳しい財政状況の下での事業実施となりましたが、会員皆様の御支援・御協力のもと、県をはじめ関係機関・団体等との連携を図りながら、職業能力開発事業や技能振興事業などの諸事業を概ね計画どおりに実施することができました。

協会員をはじめ関係団体・関係者の皆様方に改めて深く感謝を申し上げます。

第1 管理事業

1 理事会の開催	令和 4年 4月27日 (水)
2 第44回通常総会の開催	令和 4年 5月26日 (木)
3 正副会長・常任理事会の開催	令和 5年 3月13日 (月)
4 協会会員数について (令和5年4月1日現在)	
認定職業訓練会員	21 (対前年度 増0減0)
団体会員	58 (対前年度 増0減1)
企業会員	161 (対前年度 増14減1)
計	240 会員

5 表彰の実施

- (1) 令和4年度長野県優秀技能者表彰式 (令和4年5月30日 (月) : 長野ホテル 犀北館)

第59回技能五輪全国大会及び令和3年度技能検定試験に併せて行われた技能競技大会の成績優秀者 (新型コロナ感染拡大防止のため、1級・単一等級の1位の方のみ出席) 表彰式を実施

《長野県知事表彰》

- ・第59回技能五輪全国大会成績優秀者 1名
- ・長野県技能競技大会成績優秀者 123名

《長野県職業能力開発協会会長表彰》

- ・第59回技能五輪全国大会成績優秀者 5名
- ・長野県技能競技大会成績優秀者 178名

- (2) 職業能力開発促進功労者表彰 (令和4年11月1日 (火) : 長野ホテル 犀北館)

人材開発促進月間行事の一環として、職業能力開発の各分野において活躍され、その功績が顕著な方々並びに技能五輪長野県大会成績優秀者の表彰式を長野県と共催で開催 (新型コロナ感染拡大防止のため、協会長表彰対象の感謝状の方の招待見合わせ)

《長野県知事表彰》

- ・卓越技能者 13名
- ・職業能力開発促進功労 2団体・個人5名
- ・技能五輪長野県大会成績優秀者 7名

《長野県職業能力開発協会会長表彰》

- ・認定訓練関係功労者 1名
- ・認定訓練関係 職業訓練指導員 1名
- ・認定訓練関係 講師 3名
- ・技能振興功労 (職業能力検定事業団体) 1団体
- ・技能振興功労者 (技能検定委員) 19名
- ・技能振興関係 (技能五輪全国大会) 1団体
- ・技能振興功労者感謝状 (技能検定補佐員) 16名
- ・技能振興功労者感謝状 (技能検定立会人) 3名
- ・技能五輪長野県大会成績優秀者 8名

- (3) 国、中央職業能力開発協会の行う表彰等への推薦
 《令和4年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰》
- ・認定職業訓練関係 1名
 - ・技能検定関係 1団体・個人2名
- 《令和4年度中央職業能力開発協会会長表彰》
- ・職業能力開発事業関係 2名
 - ・技能検定委員関係 2名

- 6 関東・甲信越職業能力開発協会連絡会議等の開催
 神奈川県で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインで実施
- 7 会報「能力開発NAGANO」の発行 2回（7月、1月発行）
- 8 会員名簿の発行 1回（7月）

第2 職業能力開発事業

1 認定職業能力開発校関係事業

- (1) 認定職業能力開発校校長・事務長・教務職員・指導員研修の開催
 令和4年10月7日（金） 松本市 ふれあい技能センター 参加者18名
- ・信州健康ゼロエネ住宅の普及について
 講師 長野県建設部建築住宅課建築企画係 担当係長 泉 尚武 様
 主任 山田 丈 様
 - ・各校の認定職業訓練事業の取組等について
 - ・認定職業訓練助成事業等について
 長野県産業労働部産業人材育成課 村田 光美 主事
- (2) 認定職業能力開発校訓練生技能コンクール
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- (3) 職業訓練指導員免許講習（48時間講習）の実施
 職業訓練指導員に必要な指導方法等に関する厚生労働大臣指定講習を実施
- ・令和4年12月7日（水）～14日（水） 松本市 ふれあい技能センター
 - ・受講者 20名
- (4) 認定職業能力開発校優秀訓練生の表彰 6名

2 認定職業訓練の実施

- (1) 国家資格受験準備講習の実施
 職業訓練指導員免許試験の学科試験のうち「指導方法」について講習を実施
- ・令和4年7月16日（土）～17日（日） 松本市 ふれあい技能センター
 - ・受講者 9名
- (2) 技能士研修（造園）の実施
 浅間石の野面積み講習会を実施
- ・令和4年10月26日（土）～27日（日） 松本市 ふれあい技能センター
 - ・受講者 14名

3 広報及び能力開発関係資料等の提供その他

職業能力開発関係者名簿の作成、配布 作成部数 90部

第3 技能振興事業

1 技能検定試験等

(1) 定期試験技能検定試験（国家検定）

ア 令和4年度の技能検定試験の申請者数は、年間で3,098名（前期1,684名、後期1,414名）、対前年比328名減で令和3年度に比べて一割ほど減少した（技能五輪のみは年間で56名（前期7名、後期49名））。

イ 合格者は前後期合わせて1,710名で、新たに技能士の称号が与えられる。

ウ 令和4年度から、実技試験手数料に係る若者の減免（9,000円）措置が見直され、国負担対象が、それまでの35歳未満の者から、25歳未満の在職者となった。

このため、県単独で、25歳未満の在校生についても減免（9,000円）措置を講じた。

【前期】

- ① 実施公示 令和 4年 3月 17日（木）
- ② 受付 令和 4年 4月 4日（月）から15日（金）まで
- ③ 実施時期 令和 4年 6月 7日（火）から9月11日（日）まで
- ④ 検定委員会 令和 4年 6月 3日（金）（水準調整会議）
令和 4年 9月 8日（木）（審査会）
- ⑤ 学科試験 令和 4年 7月10日（日）、8月21日（日）
8月28日（日）、9月 4日（日）
- ⑥ 実施会場 実技試験 実80会場 延210会場
学科試験 実 4会場 延 12会場（外に他県での受検あり）
- ⑦ 合格発表 令和 4年 8月26日（金）（金属熱処理職種を除く3級の職種）
令和 4年 9月30日（金）（上記以外の職種）
- ⑧ 実施結果 (単位：人)

職種・作業	級別	申請総数	合格者数	合格率%	実技申請者数	学科申請者数
◎1級・2級・3級 33職種50作業	1級	545	252	46.2	478	388
	2級	771	387	50.2	657	558
◎単一等級 2職種3作業	3級	350	243	69.4	324	299
	単一等級	18	9	50.0	15	13
	合計	1,684	891	52.9	1,474	1,258
(参考：3年度)		2,029	1,155	56.9	1,859	1,515

(注1) 技能五輪地方大会のみの参加者数（4作業7名）は別途

【後 期】

- ① 実施公示 令和 4年 9月 1日 (木)
- ② 受 付 令和 4年10月 3日 (月) から10月14日 (金) まで
- ③ 実施時期 令和 4年12月 5日 (月) から令和5年2月12日 (日) まで
- ④ 検定委員会 令和 4年11月25日 (金) (水準調整会議)
令和 5年 2月24日 (金) (審査会)
- ⑤ 学科試験 令和 5年 1月22日 (日)、1月29日 (日)、2月 5日 (日)
- ⑥ 実施会場 実技試験 実32会場 延66会場
学科試験 実 5会場 延10会場 (外に他県での受検あり)
- ⑦ 合格発表 令和 5年 3月10日 (金)
- ⑧ 実施結果 (単位：人)

職 種・作 業	級 別	申請総数	合格者数	合格率%	実 技 申請者数	学 科 申請者数
◎特 級 17 職種	特 級	101	32	31.7	67	99
◎1 級・2 級・3 級 31 職種 37 作業	1 級	333	183	55.0	315	247
	2 級	596	343	57.6	560	471
	3 級	384	261	68.0	354	351
	合 計	1,414	819	57.9	1,296	1,168
(参考：3年度)		1,397	795	56.9	1,236	1,126

(注) 技能五輪地方大会のみの参加者数 (4 作業 49 名) は別途

【年間合計】

(単位：人)

職 種・作 業	級 別	申請総数	合格者数	合格率%	実 技 申請者数	学 科 申請者数
◎特 級 17 職種	特 級	101	32	31.7	67	99
◎1 級・2 級・3 級 53 職種 79 作業	1 級	878	435	49.5	793	635
	2 級	1,367	730	53.4	1,217	1,029
◎単一等級 2 職種 3 作業	3 級	734	504	68.7	678	650
	単一等級	18	9	50.0	15	13
合 計		3,098	1,710	55.2	2,770	2,426
(参考：3年度)		3,426	1,950	56.9	3,095	2,641

(注) ① 職種数及び作業数は受検申請があった数

② 技能五輪地方大会のみの参加者数 (8 作業 56 名) は別途

(2) 若者の技能検定受検手数料減免

ア 減免対象者及び減免開始時期

- ① 減免対象者は、技能検定実技試験2級・3級を受検する25歳未満の在職者（国）及び在校生（県）
- ② 国庫補助による減免は平成29年度後期技能検定試験から実施。令和4年度前期試験から対象者を見直し。県補助による減免は令和4年度前期試験から実施。
- ③ 受検申請書に運転免許証等の年齢確認書類を添付させ年齢確認・減免対象を確認

イ 令和4年度技能検定料減免状況

項目・区分	2級	3級	計
令和4年度実技試験受検申請者数	1,217人	678人	1,895人
ア うち、減免対象受検者数	473人	522人	995人
国減免分	414人	99人	513人
県減免分	59人	423人	482人
イ 減免対象者割合（%）	38.9%	77.0%	52.5%
ウ 受検料減免額（@9,000円/人）	4,257,000円	4,698,000円	8,955,000円

（注）上記以外に技能五輪長野地方大会参加者56名（国20名、県36名）が減免対象

(3) 随時試験技能検定試験（国家検定）

ア 「外国人技能実習制度」は、開発途上国の経済発展・産業振興の担い手となる人材の育成を行うための国際協力・国際貢献の重要な一翼を担っている。

イ 実習実施企業との雇用契約の下で技能実習を受け、技能習得を目指すものである。

ウ 平成29年1月1日に技能実習制度の改正が実施され、随時3級及び2級の実技試験受検が必須となり、合格者は実習期間が現行の3年から5年に延長される。

また、基礎1級と基礎2級が基礎級に統一された。

エ 随時2級（入国5年目で試験実施）では27職種36作業、随時3級（入国3年目で試験実施）では48職種79作業、基礎級（入国1年目で試験実施）では48職種79作業を実施し、合計で1,725名が受検し1,054名が合格し技能士となる。

【実施結果】

（単位：人）

職種・作業	級別	申請総数	合格者数	合格率%	実技申請者数	学科申請者数	備考
◎随時2級 27職種36作業	随時2級	160	9	5.6	154	45	再試験含む
	随時3級	678	239	35.3	610	424	再試験含む
◎随時3級 48職種79作業	基礎級	887	806	90.9	877	865	再試験含む
◎基礎級 48職種79作業	合計	1,725	1,054	61.1	1,641	1,334	再試験含む
(参考：3年度)		2,190	1,033	47.2	2,091	1,389	再試験含む

(4) コンピュータサービス技能評価試験（中央職能協会・都道府県職能協会が共同実施）

認定施設試験・登録施設試験の各施設において随時試験を実施した結果、認定施設試験と登録施設試験を合わせて59名の申請総数に対し51名が合格し、それぞれ「ワープロ技士」・「表計算技士」となる。

【部門別実施結果】

(単位:人)

区 分	ワープロ部門			表計算部門			合 計		
	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%	申請者数	合格者数	合格率%
1 級	3	2	66.7	0	0	0.0	3	2	66.7
2 級	12	10	83.3	13	9	69.2	25	19	76.0
3 級	10	10	100.0	21	20	95.2	31	30	96.8
合 計	25	22	88.0	34	29	85.3	59	51	86.4
(参考) 3年度	39	37	94.9	54	49	90.7	93	86	92.5

(5) ビジネス・キャリア検定試験（中央職能協会・都道府県職能協会が共同実施）

《実 施 日》 令和4年10月 2日（日）（前期）

令和5年 2月19日（日）（後期）

【実施結果】

(単位:人)

区 分	試験会場	申請者数	受験者数	合格者数	合格率%
前 期	長野ターミナル会館	225	200	98	49.0
後 期	長野ターミナル会館	266	243	160	65.8
合 計	2会場	491	443	258	58.2
(参考) 3年度	2会場	481	388	241	62.1

2 技能競技大会及び表彰式

(1) 令和4年度長野県技能競技大会表彰

令和3年度技能検定試験に併せて行った長野県技能競技大会の入賞者301名を、令和4年5月30日（月）開催の「長野県優秀技能者表彰式」において、1位入賞者には長野県知事から、2位、3位入賞者には当協会長から表彰（表彰式出席は、1級・単一等級の1位のみ）

【令和3年度長野県技能競技大会入賞者数】

(単位:人)

順位 \ 級別	1 位	2 位	3 位	合 計
1 級	53	40	24	117
単一等級	2	2	2	6
2 級	51	40	35	126
3 級	17	18	17	52
合 計	123	100	78	301
(参考) 2年度	55	43	32	130

(2) 令和4年度長野県技能競技大会

令和4年度の技能検定試験に併せて、長野県技能競技大会を長野県と共催で実施し、成績優秀者（1位に長野県知事賞、2位・3位に長野県職業能力開発協会長賞）を表彰予定

(3) 技能五輪長野県地方大会及び表彰式

ア 令和4年度技能五輪全国大会への出場者を決定する「技能五輪長野県地方大会」を長野県と共催で技能検定と併せて実施

イ 大会参加者は2級併願を含め、令和3年度後期は55名、令和4年度前期は14名

ウ 入賞者は、令和4年11月1日（火）開催された『信州の名工・優秀技能者表彰式』において、1位入賞者には長野県知事から、2位、3位入賞者には当協会長から表彰

(4) 若年者ものづくり競技大会

「第17回若年者ものづくり競技大会」は、令和4年8月に広島県を中心に開催された。本大会には長野県からの出場者なし。

3 技能五輪の推進

(1) 技能五輪全国大会参加選手等に対する支援

技能五輪全国大会出場者に対し、協会の独自事業として「大会参加費」を負担

・ 16職種 46名

(2) 第60回技能五輪全国大会（主催：厚生労働省、中央職業能力開発協会）

ア 競技日程 令和4年11月4日（金）から11月7日（月）
一部会場を除き観客を動員して開催（オンライン配信あり）

イ 開催地 千葉県 幕張メッセ 他

ウ 本県の参加者 プラスチック金型3名、精密機器組立て3名、メカトロニクス6名、
フライス盤2名、電気溶接1名、電子機器組立て4名、
電工2名、建築大工4名、美容3名、西洋料理1名、
造園1名、レストランサービス2名、冷凍空調技術6名、
ウェブデザイン1名、時計修理5名、移動式ロボット2名
計 16職種 46名

エ 入賞状況 7職種 13名 (下表のとおり)

(敬称略)

順位	氏名	職種	所属
銀賞	竹前綾人	冷凍空調技術	オリオン機械株式会社
〃	川上健太	時計修理	シチズン時計マニユファクチャリング株式会社 ミヨタ佐久工場
銅賞	小泊達也	造園	牛山造園
〃	寺谷和子	冷凍空調技術	オリオン機械株式会社
〃	伊藤海成	時計修理	シチズン時計マニユファクチャリング株式会社 飯田殿岡工場
敢闘賞	吉田優哉	プラスチック金型	セイコーエプソン株式会社
〃	星沢礼人	メカトロニクス	セイコーエプソン株式会社
〃	後藤裕也	メカトロニクス	セイコーエプソン株式会社
〃	菊池晏瑛	メカトロニクス	シチズン時計マニユファクチャリング株式会社 飯田松尾工場
〃	吉岡羽純	メカトロニクス	シチズン時計マニユファクチャリング株式会社 飯田松尾工場
〃	細川大吾	電子機器組立て	セイコーエプソン株式会社
〃	小野澤望美	冷凍空調技術	オリオン機械株式会社
〃	早川悠也	ウェブデザイン	セイコーエプソン株式会社
計 7職種 13名			

4 技能検定集中強化プロジェクト事業について

(1) 技能検定3級の受検推奨活動

長野県工業教育研究会での技能検定の説明

- ① 開催 令和4年11月24日(木)
長野県総合教育センター第一研修室(塩尻市)
- ② 内容 「高校生の技能検定受検について」

(2) 技能検定合格者に対するフォローアップ講習

ア 造園技能士フォローアップ講習

- ① 開催 令和5年1月8日(日)
ふれあい技能センター(松本市)
- ② テーマ 「華桶をつくる」～門松の廃材等を価値あるものへ～
- ③ 参加者 10名

イ 建築大工技能士フォローアップ講習

- ① 開催 令和5年2月19日(日)
松本建設労働組合 松本建労会館3F(松本市)
- ② テーマ 規矩術の実践
- ③ 参加者 8名

5 若年技能者人材育成支援等事業の推進（厚生労働省委託事業）

(1) 地域における技能振興事業

ア 技能五輪全国大会予選会の実施・同大会等への参加支援

① 技能五輪全国大会「電気溶接職種」予選会

令和4年12月4日(日) 参加選手2名 会場 長野県南信工科短期大学校

② 技能五輪全国大会等出場者及び指導者への交通費等の支援

若年者ものづくり競技大会（参加がなく支援未実施）

技能五輪全国大会 旅費 選手23名 指導者19名 工具運搬費8名

イ 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援

中央技能振興センターが示す編集方針に沿って取材を行い、同センターへ提出した。

取材を行った現代の名工 3名

(2) ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

ア ものづくりマイスター制度の普及、認定・登録

技能振興センターのHP等を活用して制度の広報を行うとともに、認定申請が円滑に行われるよう支援を実施。

なお、ものづくりマイスター、ITマスター、テックマイスターは、令和4年10月1日付の認定要領の改正により「ものづくりマイスター」に統合され、「ものづくりマイスター」「ものづくりマイスター（IT部門）」「ものづくりマイスター（+DX）」の3区分となった。

令和4年度中「ものづくりマイスター」 登録数 6職種 11名（複数登録含む）

令和4年度末「ものづくりマイスター」 登録数 45職種 277名（複数登録含む）

令和4年度末「ものづくりマイスター（IT部門）」 登録数 4職種 17名（複数登録含む）

令和4年度末「ものづくりマイスター（+DX）」 登録数 3職種 3名

イ ものづくりマイスター指導技法等講習会

「ものづくりマイスター」の募集は認定要領の改正後に行われ、新たな認定・登録が年度末となったことから、講習会は未実施（5年度に実施予定）

(3) ものづくりマイスターの活用に関する業務

ア ものづくりマイスターによる実技指導

① 中小企業・業界団体、高等学校等への派遣

実施講座数 62講座 受講実績（人日） 5,160人日

② イベントエリア等（不特定多数を対象とするイベント）への派遣

実施講座数 1講座 受講実績（人日） 26人日

イ 熟練技能者による実技指導

ものづくりマイスターの対象分野に該当しない場合等で、中小企業等からの要請により熟練技能者を派遣し、実技指導を実施

実施講座数 2講座 受講実績（人日） 102人日

(4) 若年技能者人材育成支援等連携会議

若年技能者人材育成支援等事業を円滑かつ効果的に行うため27団体で構成する連携会議を開催

第1回連携会議 令和4年 5月18日(水) 長野県林業センター

第2回連携会議 令和4年12月14日(水) ホテル信濃路

6 長野県技能士会連合会への協力

技能士会連合会の円滑な運営のための協力支援

7 会 議

(1) 長野県職業能力開発協会の技能検定委員会の開催

前期	水準調整会議	令和4年	6月	3日(金)	松本市・キッセイ文化ホール
	審 査 会	令和4年	9月	8日(木)	松本市・ふれあい技能センター
後期	水準調整会議	令和4年	11月	25日(金)	松本市・松本合同庁舎
	審 査 会	令和5年	2月	24日(金)	松本市・ふれあい技能センター

(2) 中央職業能力開発協会開催会議への出席

ア 全国技能検定課長会議

前期	令和4年	5月11日(水)	Web会議方式によるオンライン開催
後期	令和4年	11月10日(木)	Web会議方式によるオンライン開催

イ 全国技能検定水準調整会議

前期	令和4年	5月12日(木)、13日(金)	Web会議方式によるオンライン開催
後期	令和4年	11月11日(金)	Web会議方式によるオンライン開催

ウ 関東甲信越ブロック職業能力開発協会専務理事・事務局長会議

	令和5年	2月	2日(木)	Web会議方式によるオンライン開催
--	------	----	-------	-------------------